

第1回 NITS 大賞（平成 29 年度）エントリーシート

福井県立嶺南東特別支援学校

C-30

【活動名】 若手教員自主研修「きらきら会」

解決すべき課題： どのような問題を解決しましたか？

- ・採用 5 年目までの若手教員の資質向上およびキャリアアップ
- ・若手教員の経験不足を補う指導力や専門性の向上
- ・指導上の悩みや迷いを相談し合える場の設定

目的や背景： 解決すべき課題の背景や、活動の目的をおしえてください

本校の教職員数は、教員以外に寄宿舍指導員、事務職員等を含め 130 人以上である。また、教員については臨時任用講師を含め約 90 名で、年齢構成は、45 歳以上が約 47%、35 歳から 45 歳が約 22%、34 歳までが約 31%となっている。今後数年間に渡り、ベテラン教員の退職に伴って、教員の平均年齢が下がっていくことは全国的な課題であるが、このことは本校にも当てはまると言える。そこで、若手教員が研修を積み、経験不足を補う指導力を身につけ、特別支援教育の専門性を高めることが必要であると考え、本活動を実践してきた。

活動内容： 何をしましたか？

「研修成果活用部門」については、研修のどのような内容を活用して課題解決につなげたかがわかるように記載して下さい。

若手教員 3 名で、若手教員自主研修「きらきら会」を立ち上げ、目的や活動内容について校内に周知し、参加者を募集した。

第 1 回きらきら会を開催。若手教員 5 名でクロスセッションを行った。

- ・各自が担当している児童生徒の指導方法について、困っていることや課題について情報交換をした。その結果、自閉症スペクトラムや ADHD を主とした発達障害のある児童生徒への指導に研修の焦点を絞ることとした。
- ・お互いに教材・教具を持ち寄って、効果的な指導方法について紹介し合ったり、アドバイスをし合ったりした。

福井県教育庁が実施している「平成 29 年度教員自主研究支援事業」を活用し、外部講師を依頼するための補助金を申請することにした。

- ・日本ポータル協会スーパーバイザー 小坂 正栄 氏を外部専門家として招くことにした。

第 2 回きらきら会を開催。若手教員 5 名でクロスセッションを行った。

- ・前回、話し合った内容をもとに各自が実践した結果について報告を行った。
- ・上手くいった点やさらにどのような工夫が必要なのか等について話し合った。
- ・次回、外部専門家の小坂正栄氏に助言してもらった内容等について意見を出し合った。

外部専門家との意見交換会を開催。

- ・外部専門家の小坂正栄氏を招いて意見交換会を行った。これまでの実践の報告や参加者による質疑応答、外部講師による助言の流れで実施した。

活動の成果： それによって、どんな成果が得られましたか？

- ・自閉症スペクトラムや ADHD を主とした発達障害のある幼児児童生徒に対する効果的な指導について、理解を深めることができた。
- ・若手教員の発信によりスタートした研修会が校内に広がり、ベテラン教員の参加も増えた。その結果、若手教員が抱える悩みや問題を、幅広い年齢層の教員で解決していこうとする雰囲気を作ることができた。
- ・小学部から高等部まで、学部を超えた教員が集まり研修することで、他学部の実践や課題について理解を深めることができた。
- ・より効果的な指導方法や教材・教具についてアイデアを出し合い、実践の場で活かすことができた。

アピールポイント（アイデア）： もっとも、がんばったこと、注目したことをアピールしてください。

- ・若手教員が自主的に集まり、キャリアアップや指導力の向上を目指したこと。
- ・福井県教育庁が実施している「平成 29 年度教員自主研究支援事業」を活用し、外部講師を招いて指導・助言を頂いたこと。

若手教員自主研修「きらきら会」活動報告

【第1回 若手教員自主研修「きらきら会」 クロスセッション】

1. 日時 平成29年8月30日(水) 17:00~18:30
2. 嶺南東特別支援学校 小学部低学年6組教室
3. 参加者 嶺南東特別支援学校 若手教員5名
4. 内容

①研究の概要・計画についてのイメージの共有

自閉症児に対象を絞り、よりよい教材の研究を進める。クロスセッションを通してそれぞれに見合った教材をアドバイスし合う。12月に外部専門家を招きアドバイスをもらう。

②クロスセッション

5名の教員それぞれによる実践内容の報告と悩みの相談、それに対する質問や意見のやりとりを行った。

自閉症スペクトラム・ADHDの児童生徒に適した支援について助言をもらうため、外部専門家として日本ポーターズ協会の小坂正栄氏を招くことにした。

③次回に向けて

話し合ったことをもとに実践を行い、次回のクロスセッションで振り返りを行う。

12月に小坂氏に質問したい内容をそれぞれまとめておく。



クロスセッションの様子(11月)

【第2回 若手教員自主研修「きらきら会」 クロスセッション】

1. 日時 平成29年11月14日(火) 17:00~18:30
2. 嶺南東特別支援学校 小学部低学年6組教室
3. 参加者 嶺南東特別支援学校 若手教員5名
4. 内容

①クロスセッション

1回目のクロスセッションを受けて実践を行った報告とそれに対する質問や意見のやりとりを行った。

②外部専門家小坂氏に質問したいこと

小坂氏に助言をもらうにあたり、質問したいことを挙げた。



教員同士で共有している教材

【外部専門家との意見交換会】

1. 日時 平成29年12月27日(火) 13:30~17:00
2. 嶺南東特別支援学校 小学部低学年6組教室
3. 参加者 嶺南東特別支援学校若手教員5名に加え、教頭、研究主任を含むベテラン教員4名 計9名
4. 外部専門家 日本ポーターズ協会石川支部スーパーバイザー 小坂 正栄 氏

①きらきら会の5名の教諭による実践の報告と悩みの相談、それに対する小坂氏の聞き取りと助言

②小坂氏による教材紹介



小坂氏から助言を受ける様子



小坂氏による教材紹介